



■ 山 | 梨 | 大 | 学 | | 新 | 技 | 術 | 情 | 報 | ク | ラ | ブ |



～インフォメーション～



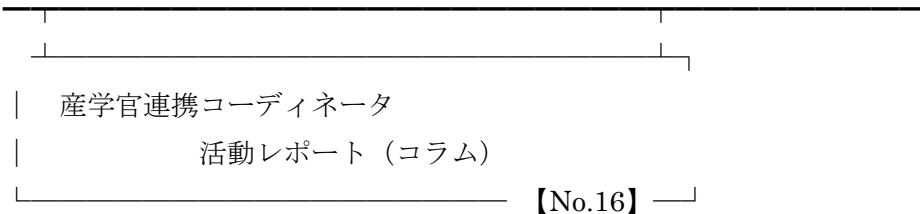
【第 27-2 号】



本メールマガジンは山梨大学 新技術情報クラブ会員の皆様へ

最新情報をお知らせする目的で配信しております。

メール配信を希望されない方は、「配信停止」とお書きの上、ご返信ください。



産学官連携コーディネータ

活動レポート (コラム)

【No.16】

いつもお世話になっております。

産学官連携コーディネータの最上です。

まず、3月12日(木)はお忙しい中、当クラブ2014年度交流会にお出で
下さいまして有難うございました。

企業会員12社中10社から、個人会員9人中1人から出席回答を戴き
ました。当日急に来れなくなった方もあり、最終的には13人の出席と
なりましたが、無事に終えることが出来ました。

会員様との親睦を主にした交流会をしたいと考え、本学の研究者にも
ご協力して貰い、興味深く楽しめる内容を考えたつもりです。

しかし、最後の工学部ものづくり教育実践センターの見学は、時間が足
りず慌ただしいものとなってしまいました。申し訳ございません。

次回は、時間や配分も含めて見直したいと思います。

当クラブの交流行事としては、昨年からスタートしたアカデミックサロ
ンがあり、クラブ会員を増やすためクラブ会員以外の方々にも声掛けし
ております。

本年度も5回の開催を計画しており、最初となる第6回を先週4月17

日(金)に開催しました。話題はものづくり系で、機械工学科の園家先生に「溶射」の話を、浮田先生に「ヘルスケアデバイス(微量血液分析デバイス)」の話をして貰いました。

大学の研究者だけでなく、クラブ会員様や他の企業・団体の方々と直に顔を合わせ交流する良い機会かと思っておりますので、是非ご参加して戴ければと思っております。

4月になってもしばらく寒い日が続いていましたが、やっと春らしい暖かい日も増えてきましたね。

今週月曜4月20日は二十四節気の穀雨でした。

「春雨降りて百穀を生化すれば也」(暦便覧)

この頃より変りやすい春の天気も安定し日差しも強まる、とあります。何となく、嬉しくなりますね。

(文責 : コーディネータ 最上 修平)



■ 大学情報・技術シーズが紹介されています!!

梨大倶楽部

http://www4.yamanashi.ac.jp/modules/nashidai_club/index.php

山梨中央銀行 山梨大学発"ビジネスチャンス"直行便！

<http://www.yamanashibank.co.jp/hojin/service/shien/765.html>



この内容をご覧になって関心がある研究者が見つかりましたら、面談設定も可能ですので是非ご一報ください。



▼ 連絡先

国立大学法人山梨大学
社会連携・研究支援機構
社会連携・知財管理センター
新技術情報クラブ事務局

TEL:055-220-8759

FAX:055-220-8757

renkei-as@yamanashi.ac.jp



- 1) このメールの内容は、提供された会員様限りでご使用下さい。
- 2) メールの内容については国立大学法人山梨大学が著作権を有します。